令和６年度米子市歴史館３館連携事業

［令和6年度 企画展］

再発見資料

ガラス乾板に
－ 記録された －
戦前の米子

会期 2025 1/26（日）～3/30（日）



米子市日野町でタムラ写真館を経営していた故干村廣三郎氏が写した、昭和17年（1942）刊行の『米子市史』掲載写真など、貴重な戦前の米子市内の写真を中心に展示します。

右から2番目が干村廣三郎氏 /撮影：大正8年（1919）～昭和5年（1930）

会　場　米子市立山陰歴史館
［第１展示室］

観覧料　３００円（団体料金250円）
※団体料金は15名以上
※70歳以上、大学生以下、
障がいのある方と介助者1名は無料

【同会場開催】

“鉄道の街米子・米子の「鉄市」実行委員会”による

鉄道模型 Nゲージ 展示運転・操作体験



「再発見！山陰地方を走った列車たち」
山陰地方を駆け抜けた列車たちを再発掘します！

○開催日 … 1/26（日）、2/15（土）、
2/16（日）、3/８（土）、
3/９（日）、3/29（土）、3/30（日）

○時　間 … 各日10:30～16:00

○要企画展観覧料

○操作体験あります！お客様の車両持込み受付けます！

※積雪等により予定が変更になることがございます

問合せ先

指定管理者　一般財団法人米子市文化財団

米子市立山陰歴史館

開館時間 9：30～18：00（最終入館17：30）

【休館日　毎週火曜日、2/12(水)】
※2/11(火・祝)は開館

公式HP/X

TEL 0859-22-7161 / fax 0859-22-7160

主　催：米子市、米子市教育委員会、(一財）米子市文化財団［米子市立山陰歴史館、上淀白鳳の丘展示館、米子市埋蔵文化財センター］
協　力：鉄道の街米子・米子の「鉄市」実行委員会

［令和6年度 企画展］

2025. 1.26(日) ～ 3.30(日)

再発見資料 -ガラス乾板に記録された戦前の米子-



旧日野橋建築時の写真（ガラス乾板）
/昭和4年（1929）
左：ネガ画像、右：ポジ画像



ガラス乾板 とは…？

ガラス板を支持体にした写真の感光材料です。表面に塗られたゼラチン層に銀粒子が含まれ、ネガ画像（明暗反転画像）を形成します。明治～昭和初期には最も多く使用された感光材料でした。



米子市法勝寺町「増屋の角」/昭和初め頃



弓ヶ浜からの大山遠景/昭和初め頃



［会場アクセス］〒683-0822 鳥取県米子市中町20番地

◆JR：米子駅より徒歩約15分
◆バス：「市役所前」下車すぐ
◆自動車：米子市役所有料駐車場 P をご利用のうえ駐車券を
ご持参ください。会場受付で2時間無料処理いたします。